

もいのにぎわい通信

2023年7月22日 定例活動報告

日時：2023年7月22日（土）9：00～12：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 27～32℃ 湿度 74% 風向 南東 風速 3.0m/s

参加者：30人：子ども6人、大人24人（内土地改良区2人）

■活動

9：00 集合

9：30 作業開始

10：30 休憩

11：45 解散

■活動報告

連日の暑さに多くの方がまいったことと思いましたが、たくさんの方が参加者がいて頑張っていたいただきました。

西日本や東北に豪雨被害が出る一方で、この地域ではほとんど雨が降らずグリーンウェイブで植えた苗木とピオトープの池の干上がりをお心配しなくてはならない状況です。皆さんにバケツと如雨露で苗木に支援の水を届けてもらいました。ブルーベリー15本、ニレ3本、センダン1本、サトザクラ1本への「暑中お見舞い申し上げます」です。きっと今年の植樹の苗木20本だけでなく他の木たちも俺の分はどうなっていると文句を言いそうですが、とても手が足りず自分の力で根を張り水を吸い上げて生きていってもらうしかありません。もともとこの土地には水道がなく、苗木植え付け時に水をかけたならそれで自立してねという厳しい場所なんです。

一方で、何年か経ち大きくなったブルーベリーには実がなっていて子供たちには楽しいブルーベリー狩りとなりました。

苗木の水やりの次はシイタケの榎木の湿度保全です。15年物の苗木が並ぶ森の中にシイタケの榎木が10mくらい並んでいます。今年新しく作ったものです。これも乾燥しすぎるとだめになってしまうのが心配で皆さんで水かけを行いました。こうして手間をかけていたら来年には味見ができそうです。ここで休憩タイムに入りスイカがふるまわれました。木陰が大きくなって一応皆さんが日陰でスイカを食べることができ熱中症は大丈夫そうです。

休憩後は主にクズの蔓の切り落としを行いました。クズに巻かれると覆いつくされて太陽光の接種を邪魔されたり、巻かれたことにより幹が育つことができなくなりますし、なにより刈払機の活躍のじゃまになります。機械でできることは機械でやりたいのです。刈払機には星野さん、服部さん、安田さん、片岡さん、中村さん、服部さんが入ってくれて、土地改良区の2人に加わり頼もしいものがありました。今回は場内だけでなく東急700の進入路の入り口から緑の環・協議会の看板までの道路も刈払機できれいにしました。

皆さんお疲れさまでした。

(記録:金井章男)

.....
お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、9月23日(土)(雨天の場合9月24日(日))除草作業、枝の剪定などを行う予定です。コロナ禍の為、活動時間は午前9時~12時までとします。

興味のある方は奮って参加下さい。



集合写真



水遣り開始



猛暑で苗木も試練の夏



ブルーベリーの苗木に水をやる



地面が乾ききっています



雨不足でシイタケのほた木にも散水



まだ、十分ではなさそうですが・・・。



休憩





スイカで水分補給



ブルーベリーの収穫





クズの蔓切と自走式刈払機による除草作業



刈払機による除草作業



クヌギの木にいたクワガタのオス

